

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）				
地区名	くらそほらさわ 倉曾洞沢				
事業箇所	いぬやましあざくらそほら 犬山市字倉曾洞地内				
事業のあらまし	<p>倉曾洞沢は、犬山市字倉曾洞に位置し、保全対象として人家 14 戸及び一般県道荒井大草線を抱える土石流危険溪流である。</p> <p>土石流による土砂災害から人命財産及び公共設備を守るため、砂防堰堤を整備し、土砂災害対策を推進する。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人家 14 戸及び一般県道荒井大草線を土砂災害から保護することを目標とする。 <p>【副次目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし 				
計画変更の推移		事業採択時 (2006)	再評価時 (2020)	変動要因の分析	
	事業期間	2007～2010	2007～2023	用地買収の難航	
	事業費（億円）	1.80 億円	1.81 億円	精査によるもの	
	経費内訳	工事費	0.94 億円	1.04 億円	精査によるもの
		用補費	0.44 億円	0.09 億円	精査によるもの
		その他	0.42 億円	0.68 億円	精査によるもの
事業内容	砂防堰堤工 1 基	砂防堰堤工 1 基			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保全対象を土石流から保護する必要がある。 <p>【再評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保全対象等に変化は無い。 <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし 			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		
		【理由】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業着手から必要性について変化がないため。 		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2007</th> <th>～</th> <th>2010</th> <th>～</th> <th>2015</th> <th>2016</th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">事業費 (億円)</td> <td>堰堤工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>前回計画</td> <td></td> <td colspan="2">1.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td colspan="2">0.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">0.5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td></td> <td colspan="2">0.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">0.5</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">1.0</td> <td></td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>進捗率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>1.80</td> <td>0.77</td> <td>42.8%</td> <td>1.81</td> <td>42.5%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>0.94</td> <td>0.00</td> <td>0.0%</td> <td>1.04</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.44</td> <td>0.09</td> <td>20.5%</td> <td>0.09</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.42</td> <td>0.68</td> <td>161.9%</td> <td>0.68</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 なし</p>			2007	～	2010	～	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計	工種 区分	調査・設計	←														用地補償							←								工事											←				事業費 (億円)	堰堤工											←				前回計画		1.8												1.8	実績		0.3					0.5							0.8	今回計画		0.3					0.5				1.0			1.8		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】	延長(km)	—	—	—	—	—	事業費(億円)	1.80	0.77	42.8%	1.81	42.5%	工事費	0.94	0.00	0.0%	1.04	0.0%	用補費	0.44	0.09	20.5%	0.09	100.0%	その他	0.42	0.68	161.9%	0.68	100.0%
			2007	～	2010	～	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計																																																																																																																																																						
	工種 区分	調査・設計	←																																																																																																																																																																			
		用地補償							←																																																																																																																																																													
		工事											←																																																																																																																																																									
	事業費 (億円)	堰堤工											←																																																																																																																																																									
		前回計画		1.8												1.8																																																																																																																																																						
		実績		0.3					0.5							0.8																																																																																																																																																						
		今回計画		0.3					0.5				1.0			1.8																																																																																																																																																						
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																																																																	
計画 【①】		実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】																																																																																																																																																																	
延長(km)	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																	
事業費(億円)	1.80	0.77	42.8%	1.81	42.5%																																																																																																																																																																	
工事費	0.94	0.00	0.0%	1.04	0.0%																																																																																																																																																																	
用補費	0.44	0.09	20.5%	0.09	100.0%																																																																																																																																																																	
その他	0.42	0.68	161.9%	0.68	100.0%																																																																																																																																																																	
2) 未着手又は長期化の理由	・計画地の地権者が多数おり、用地買収が難航したため。																																																																																																																																																																					
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 ・なし</p> <p>【今後の見込み】 ・阻害要因は解消されたため、工事着手し2023年には完了する見込みである。</p>																																																																																																																																																																					
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 ・今後、速やかに工事着手することにより、計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																																																					
Ⅲ 対応方針																																																																																																																																																																						
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。																																																																																																																																																																					
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																																																																																																																																						
<p>■対象（事業完了後 5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 ・該当なし</p> <p>【主な評価内容】</p>																																																																																																																																																																						

・砂防堰堤や保全対象の状況から、事業効果を確認する。